

2024年度 事業報告書

一般社団法人こども家族早期発達支援学会

自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日

1 事業の成果

2024年度、大きな事業として9月に信州大学の本田秀夫先生をお招きし、「特別講演会」を開催する事ができた。対面・オンライン配信でのお申し込みは350名超えとなった。本田先生には、この講演会がご縁で当学会の特別顧問に就任いただいた。

「早期発達支援士講座」では、初の試みとして、実践演習の枠を設けた。その為、再受講する多くの有資格者の参加があった。実践演習は好評ではあったが、会場と受講人数とのバランスが来年度の検討事項となった。「早期発達支援コーディネーター講座」を学会スタジオで初めて開催した。遠方からの受講生も多く、多方面の繋がりができ、受講生から好評を得た。

「特別講座」を年度内4回企画し、1講座ではフィンランドの留学経験から、海外と日本の教育現場の違いを語っていただく内容を盛り込んだ講座も企画できた。

「学術集会」は2年連続、対面で開催し、オンラインでの参加と合わせて200名近くに参加いただけた。

有資格者限定の講座は「交流会」の他に、昨年度に引き続き「ペアレントスマイルプログラム虹色ファシリテーター講座」を実施できた。

今年度、新たに早期発達支援士・32名、早期発達支援コーディネーター・4名を認定、資格更新者は早期発達支援士・47名、早期発達支援コーディネーター・3名となった。

新しい講座内容を企画・実施し、特別講座も4講座、開講できた。学会に初めて関わって下さった先生との出会いもあり、有意義な2024年度であった。

2 事業の実施に関する事項

1) 非営利活動に係る事業

事業費の総費用[2,792]千円

事業名	事業内容	日時	従事者 人数	受益対象者 範囲	受益対象者 人数	事業費 (千円)
ペアレントスマイルプログラム虹色ファシリテーター講座	講師1名による講座 (ファシリテーター養成)	3/23・4/27 対面	2名	早期発達支援士 早期発達支援 コーディネーター	46名	321
早期発達支援士と 早期発達支援コーディネーター交流会	当該資格取得者間の交流 と自己研鑽を目的	6/22 オンライン	4名	早期発達支援士 早期発達支援 コーディネーター	21名	60

特別講座「運動が苦手な子の理解と支援」	講師 2 名による講座 (含む 実践演習)	6/30 対面	2 名	会員及び一般	24 名	79
研究論文講座	講師 1 名による講座	6/1. 29・7/27 9/7・10/19	1 名	早期発達支援士 早期発達支援 コーディネーター	5 名	75
早期発達支援士資格取得講座	当該資格の取得のための 12 講座 講師 5 名	7/28・8/3. 4 対面 9/14. 15. 28, 29 オンライン	4 名	会員及び一般	434 名 269 名 (延べ人数)	484
事例報告書き方講習	資格取得要件である事例 報告書の書き方講習 講師 1 名	8/3 対面 9/28 オンライン	2 名	会員及び一般	20 名 19 名 計 39 名	34
特別講演会	信州大学・本田先生による 講演会	9/21 対面・配信	4 名	会員及び一般	372 名	290
早期発達支援コーディネーター資格取得講座	当該資格の取得のための 12 講座の運営 講師 2 名	10/26. 27 11/9. 10 対面	2 名	早期発達支援士	108 名 (延べ人数)	199
特別講座 「虹色なこどもたちワークショップ」	特性理解のワークショップ、及びフィンランドの 教育現場の報告 講師 1 名	11/2 対面	3 名	会員及び一般	26 名	129
特別講座 「重度・重複障害のある子どもの理解と発達支援」	困難さをかかえている子ども達の特性理解と発達 支援の講座 講師 2 名	11/16 対面	2 名	会員及び一般	10 名	45
学術集会	講師による講演と事例報告 発表の運営	12/8 対面・配信	8 名	会員及び一般	123 名 68 名 計 191 名	1, 040
特別講座 「こどものコミュニケーションを育てる」	コミュニケーション力を 育てるワークショップ 講師 1 名	1/19 対面	2 名	会員及び一般	13 名	36

(2)収益事業

東京都保育士等キャリアアップ研修

開催日 2025. 2/23. 24

東京たま未来メッセ